



# 外国人留学生特別入学試験 学生募集要項

---

## 2027

外国語学部

経済学部

不動産学部

ホスピタリティ・ツーリズム学部

# 明海大学

# 個人情報の取り扱いについて

## 1. 概要

本学は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

## 2. 個人情報の定義

個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条の「個人情報」をいいます。

## 3. 個人情報の利用

本学では、本入学試験要項に記載の手続に関しご提供いただいた個人情報は、本学における入学試験の実施、合否判定、入学手続、入学準備学習および入試動向分析に利用いたします。

なお、出身の高等学校、専門学校または日本語学校の教員等からの求めに応じてその進学指導の利用に供するため、志願者、合格者および入学者の個人情報を提供する場合があります。このことについて、差し支え等がある場合は以下の「5. 問い合わせ先」までご連絡願います。

## 4. 入学試験成績の開示

入学試験成績に係る個人情報については、大学における業務に支障がありますので、原則として開示請求には応じられません。

## 5. 問い合わせ先

個人情報の取り扱いに係るお問い合わせについては、以下の入試事務室までお願いいたします。

学 部	問い合わせ先
外国語学部／経済学部／不動産学部 ／ホスピタリティ・ツーリズム学部 ／保健医療学部	明海大学 浦安キャンパス 入試事務室 〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目 TEL 047-355-5116 FAX 047-355-5159

# 目 次

明海大学建学の精神	2
アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）	2

## 出願から入学手続まで（全学部共通）

1. 出願書類の準備	13
2. インターネット出願方法	13
3. 受験上の注意	18
4. 合格発表について	19
5. 入学手続・学費等納付金について	19
6. 入学許可後の注意事項	21
7. 入学辞退について	21
8. 入学準備学習について	21
9. 奨学金制度のご案内	22

## 外国人留学生特別入学試験

[外国語/経済/不動産/ホスピタリティ・ツーリズム]

1. 外国人留学生特別入学試験（一般）	25
2. 外国人留学生特別入学試験（一般） ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻	30
3. 外国人留学生特別入学試験（推薦）	33

## 本学所定様式

— 入学試験に関する問い合わせ先 —

明海大学 浦安キャンパス 入試事務室  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
TEL 047-355-5116（直通）  
E-mail nyushi-urayasu@meikai.ac.jp

# 明海大学 建学の精神

社会性・創造性・合理性を身につけ、  
広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす

## アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）

本学では、「建学の精神」に基づき、「アドミッション・ポリシー（本学の求める学生像）」を定めています。

### ■明海大学アドミッション・ポリシー

明海大学は、建学の精神「社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」をめざして、豊かな人間力を基盤とした高度専門職業人養成を含む幅広い職業人養成を教育の目的としている。そのため、入学予定者には、学業、技術・技能、文化、芸術、スポーツなどの分野で活躍した体験を活かし、入学後、本学の学修を通して、これからの国際社会で通用する実力を身につけ、将来、各分野で活躍したいという強い意志を持つ学生を求めている。さらに、生涯学習社会の到来に対し、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材の育成を目的として、生涯学習型学修に意欲的に取り組み、自己の更なる確立をめざす者を求めている。

## ■学科アドミッション・ポリシー

### ◀外国語学部日本語学科▶

日本語学科では、日本語と日本文化、外国語と外国文化の深い造詣を求め、学ぼうとする意欲を持ち、さらに身に付けた言語力、言語教育力、教養力を生かして国際社会で活躍することを志望する次のような人材を求めている。

#### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能  
高等学校卒業相当と認められる国語の基礎学力。特に日本語の語彙・文法・表記等についての基本的な構造について説明することができることが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力  
日本語の構造についての知識を英語等の他の言語の理解に応用することができる。  
レポートや発表では複数の資料を統合、分析し、根拠のある判断、評価、意思決定ができる。
- ③ 主体性・協働性  
自分で課題を設定し、客観的合理的な判断に基づき、自律的に解決するための行動をとることができる。  
文化の差異に敬意を持ち、多様な背景を持つ人々と目標に向けて協力して行動することができる。

#### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 幅広い教養と国語・日本語・文学・国語教育・日本語教育などの専門的知識を体系的に学び、身に付けたいという意欲を持つ人
- 将来、国語教員、日本語教員として活躍するために必要とされる言語力、基礎的な知識と技能を身に付ける意欲を持つ人
- 日本語を通してひろく言語一般に関する関心を持ち、専門的な知識を得たいという意欲を持つ人
- 国語科の科目、文章表現、古典、漢文に興味関心がある人
- 日本語教育に関心を持ち、国内・海外における日本語教育の現場を体験し、何らかの形で日本語教育にかかわる仕事に就きたいという意欲を持つ人
- 外国人等児童・生徒に対する学校における日本語教育の問題を解決するために協力する意欲を持つ人
- 中学校・高等学校などで国語科教員となり、自分が得意とするスポーツ・文化活動の指導に関わりたいという意欲を持つ人
- 日本語コミュニケーションの力を必要とする職業に就くことを希望し、日本語の言語技術を向上させることに強い関心がある人

#### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	相手に聞かれたことに適切に答えること、自分の考えを適切に表現できることを評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	日本語学学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 日本語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## 《外国語学部英米語学科》

英米語学科では、英語コミュニケーション能力と、多言語・多文化・歴史・ビジネス等についての幅広い教養や資格を武器に社会の様々な分野で活躍することのできる力を育てることを目指している。そのため、英語を学ぶことに対して強い意欲を持つと同時に、次に示すような資質、興味・関心、目標を持つ人材を求めている。

### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能  
高等学校卒業相当と認められる英語、国語、社会の基礎学力。  
英語4技能がバランスよく身に付いており、CEFR A2レベル以上と認められる英語運用能力を持つことが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力  
情報を処理・統合する能力、さらにそれに論理的分析を加え、自分の意見として論述する能力や、口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。
- ③ 主体性・協働性  
立場・考え方・価値観の多様性を尊重し、問題解決に向け、他者と協働するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。  
また、これまでにボランティア活動体験があることが望ましい。

### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 健全な倫理観と責任感を持ち、目標実現のために粘り強く、自律的に努力することができる人
- 継続的な活動を通じて成果を上げた経験をもとに、英語を学ぶことに対して不断の努力をする強い意欲を持つ人
- 世界の言語・文化・社会・歴史・教育・経済・ビジネスなどについて学び、深く理解することに意欲を持つとともに、学校で提供される諸科目に真摯に取り組み、幅広く学んできた人
- 豊かな教養と実社会で通用する知識・技能や資格を身に付け、英語を通して持続可能な国際未来社会創造に貢献する意欲を持つ人
- 身近な地域や国際社会の諸問題について、その問題解決のための知識を身に付け、グローバル人材として社会貢献活動に参加する強い意思を持つ人
- これまで合格・取得した検定試験・認定試験・資格などについて、さらにその上を目指す努力を重ね、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意思を持つ人

### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、論理的思考に基づく意見表明や対話を行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
英語力診断テスト	英語短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語によるコミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	英米語学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 英米語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
英語運用力診断	英語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## 《外国語学部中国語学科》

中国語学科では、世界有数の経済大国である中国の重要性を認識し、国際未来社会で活躍するひとつの方法として、中国語を核とする言語運用能力、関連する歴史・文化・社会などの教養を身に付け、実践的コミュニケーション能力を涵養していくことに強い意欲のある次のような人材を求めている。

### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能  
高等学校卒業程度の国語の基礎学力。  
学修が一定の水準に達するまで努力を重ねることができる資質・能力。
- ② 思考力・判断力・表現力  
高等学校卒業程度の基礎学力に基づき、自分の考えと判断を適切に表現することができる資質・能力。
- ③ 主体性・協働性  
異文化コミュニケーションの現場に主体的、積極的に関わり、円滑に異文化コミュニケーションを行うことができる資質・能力。

### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 中国語を身に付け、関連する歴史・文化・経済・社会など幅広い教養を修得し、国際未来社会で活躍しようとする強い意欲のある人
- 中国語力の向上と、関連する歴史・文化・経済・社会など幅広い教養の拡充に向けて不断に努力し、国際未来社会で活躍しようとする強い意欲のある人

### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、努力して学修する資質、異文化を理解する能力、論理的思考に基づいてコミュニケーションを行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報的的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	中国語学修への意欲、中国社会への関心、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 中国語学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## 《経済学部経済学科》

経済学科では、経済学、経営学及び会計学を学ぶことに対して主体的に取り組める強い意欲を持つ次のような人材を求めている。

### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

#### ① 知識・技能

高等学校卒業相当と認められる英語、国語、数学についての基礎学力。  
特に、数学Ⅰで学習する二次関数やデータの分析に関する基本的知識が身に付いていることが望ましい。  
なお、会計の専門家を目指す人は、簿記の基礎知識が身に付いていることが望ましい。

#### ② 思考力・判断力・表現力

必要な情報に的確にアクセスし、処理する能力や、それについて論理的に思考し、自らの意見として記述する能力や、口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。

#### ③ 主体性・協働性

他者の立場や考え方、価値観等を尊重し、問題解決に向けて、共に行動するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。

また、これまでにボランティア活動を実際に体験、あるいはボランティア活動に志願した経験があることが望ましい。

### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 幅広い教養と経済・経営・会計・税法などの専門知識を体系的に学び、身に付けたいという意欲を持つ人
- 将来、ビジネスパーソンとして活躍するために必要とされる経済学の基本知識と応用能力、外国語運用能力を身に付け、その学修成果が社会的・客観的に評価されることを希望する人
- 「簿記」「会計」に関する知識や技能を身に付け、その学修成果が社会的・客観的に評価されることを希望する人
- 公民科の科目に興味・関心がある人、あるいは高等学校等で簿記の基礎を学んだことのある人
- 国際経済の動向に常に関心を持ち、積極的に国際社会における体験を積み重ね、将来、グローバルな人材として、国際未来社会に貢献する気概を持つ人
- 身近な地域や国際社会の諸問題について、その解決のための知識を身に付け、ボランティア等として地域貢献活動に参加する強い意志を持つ人
- これまで合格・取得した検定や資格等についてさらにその上を目指す、あるいはそのための努力や成績結果を活かして、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意志を持つ人
- 地球的課題に取り組むSDGsに強い関心を持ち、経済学・経営学・会計学等の学問的知見を修得しながら学生時代あるいは卒業後にその取り組みに参加しようという意志を持つ人

### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的に対話を行う能力等を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	経済学学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 経済学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## 《不動産学部不動産学科》

不動産学科では、土地と建物及びそれを取り巻く地域や環境などで構成される不動産が、国民の生活や企業の活動の基盤として大切であることを認識し、不動産学を学修することを通じて、その適切な在り方を実現することを目指す人であり、さらに、不動産学の学修成果を生かして国際未来社会で活躍するひとつの方法として、高度専門職業家として社会貢献することに興味を持ち、その権能を保証される国家資格を取得することを目指す次のような人材を求めている。

### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

- ① 知識・技能  
 高等学校卒業相当と認められる英語、国語、数学の基礎学力。  
 英語では、標準的な文章理解力、表現力、コミュニケーション能力を身に付けておくことが望ましい。  
 国語では、日頃から論理的な文章に接することによる読解力・分析力を中心に、自分の意見を整理した上での文章表現力を身に付けておくことが望ましい。  
 数学では、特に工学、経済学を学修することに支障がない程度の基礎学力を身に付けておくことが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力  
 不動産学は、法学、経済学、経営学、工学等から成り立つ学問分野である。このことに鑑み、特定の分野にとらわれず、総合的な視点からの思考・判断ができ、自ら収集した資料やデータを分析することで得た自分の考えを、文章及び口頭で発表する能力が身に付いていることが望ましい。
- ③ 主体性・協働性  
 世の中の多様な価値観や役割を尊重し、問題解決に向け、共に行動するためのコミュニケーション能力が備わっていることが望ましい。さらに、不動産学分野の社会实践活动に主体的に取り組む意欲や行動も期待される。

### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 学際的な学問である不動産学の多様性に興味を持ち、その可能性の大きさを自覚して不動産学の学修に取り組み、土地、建物、都市に関連するさまざまな分野で活動することに強い意欲を持つ人
- 不動産にかかわる開発・流通・金融・経営・管理などのビジネスに興味と理解があり、不動産学の学修を通じて、これらの不動産ビジネスを改善し、社会貢献することに強い意欲を持つ人
- グローバル社会で求められる相互理解と交流に関心を持ち、日本の不動産学を学修することを通じて、世界各国の不動産学、不動産業、不動産制度、不動産専門職業家の発展や改善に貢献することに強い意欲を持つ人
- 不動産学の発展的な学修に向けて、数理解析のための数学、国際貢献のための英語などの学力を基礎に、継続的に努力する強い意欲を持つ人(自然科学関連科目を履修していることが望ましい)
- 自らの意思に基づいた継続的な活動を通じて成果をあげた経験をもとに、不動産学の学修に対して不断の努力をする強い意志を持つ人
- 社会での活動を背景として不動産学の重要性を認識するとともに、不動産学の専門知識を生かして活動する具体的な社会人のイメージを有し、そこに至る自己実現のプロセスとして不動産学の実践的な学修を強く希求する人

### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的思考に基づく対話を行う能力等を評価する。さらに、不動産分野の職業の理解度や国家資格取得に向けての意欲も評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	不動産学学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 不動産学科の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## 《ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科》

ホスピタリティ・ツーリズム学科では、ホスピタリティ・ツーリズム学を学び、ホスピタリティ・マインドとサービスリテラシーを活かして社会に貢献することに強い意欲を持つ人材を、次の2つの専攻に分けて求めている。

### <観光専攻>

#### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

##### ① 知識・技能

知識：高等学校卒業相当と認められる日本地理・世界地理・日本史・情報科・ビジネス基礎（政治・経済）・日本文化についての知識。

技能：対人コミュニケーションスキル・CEFR A2レベルの基本的英語コミュニケーションスキル・プレゼンテーションスキル・データ活用能力(特に数学Iで学習する二次関数やデータの分析に関する基本的知識)。

##### ② 思考力・判断力・表現力

思考力：常に好奇心を持って問題を発見し、共感と創造力を持って論理的・計画的に対策を考えられるのが望ましい。

判断力：偏見を持たずにデータに基づいて状況を分析して、優先順位がつけられることが望ましい。

表現力：効果的に口頭で自分の意見を表明できる。さらに、文章と写真や図表を効果的に用いた視覚的表現を工夫した資料等を作成できることが望ましい。

##### ③ 主体性・協働性

主体性：責任感と好奇心を持って誠実かつ真摯な姿勢で物事に取り組むことができる。さらに、世の動きに強い関心を持ち、自己管理能力を高めながら自己の成長にも積極的に取り組めることが望ましい。

協働性：他者への尊重、共感とリーダーシップを持って柔軟に物事に取り組めることが望ましい。

#### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 観光に関連する産業への就職を希望する人
- ホスピタリティを活かして社会課題の解決や産業発展に貢献することを希望する人
- 英語やデジタル技術を活かして誰かの役に立つことを希望し、今後も継続的に成長することを希望する人
- 地域や観光に興味があり、その特性や魅力を観光資源として、デジタル技術等も用いて活用するアイデア創出等の地域貢献活動に積極的に取り組みたい人
- 異文化に興味を持ち、その違いを柔軟に受け入れた上で魅力に転換するなど応用していくことに関心がある人
- データを活かしたビジネスに興味があり、的確に活用することに関心がある人
- 問題解決に興味があり、チームで問題解決するための提案に関心がある人
- これまで合格・取得した検定や資格等についてさらに向上を目指す、あるいはそのための努力や成績結果を活かして、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意志を持つ人

#### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
英語力確認テスト	英語のみで作成されている試験問題であり、実践的な英語の語彙力・会話表現の知識、英文読解能力を評価する	✓	✓	
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	問題発見能力、創造性、共感性、的確な判断力、口頭表現力、自己成長性、協働して学ぶ態度を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	ホスピタリティ・ツーリズム学の学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 ホスピタリティ・ツーリズム学科観光専攻の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
調査書	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価する。			✓
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
数学	高等学校卒業相当の計算能力・思考力を確認することで、論理的思考力を評価する。	✓		
総合科目	特定の教科・科目に限定されない知識等を活用する力、思考力・判断力・表現力を評価する。	✓	✓	
日本語	本学の授業を受講するために必要な日本語の語彙力、文法の知識、読解力を評価する。	✓		
日本語運用力診断	日本語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、日本語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
英語運用力診断	英語の短文を音読し、その内容について質疑応答を行うことで、英語の発音の正確さ、語彙力、理解力等を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

## <グローバル・マネジメント専攻>

### 1. 入学前に身に付けておくことが望ましい資質・能力

#### ① 知識・技能

知識：高等学校卒業相当と認められるビジネス基礎(政治・経済)・地理・世界史に関する知識。

技能：多文化共生に関する経験・CEFR B1レベル相当の英語のコミュニケーションスキル・データ活用能力(特に数学Ⅰで学習する二次関数やデータの分析に関する基本的知識)。

#### ② 思考力・判断力・表現力

思考力：論理的に状況を整理した上で、将来を見通した対策を、多様で国際的な視点から創造的に考えられることが望ましい。

判断力：データから洞察を得て、潜在的な危険や不確実性を迅速に見極めて判断できることが望ましい。

表現力：英語で、多文化に配慮した効果的な視覚的表現や口頭表現を用いて文書の作成やコミュニケーションをとることができることが望ましい。

#### ③ 主体性・協働性

主体性：好奇心を持って、問題解決に向けて自律的に創造性とリーダーシップを活かして物事に取り組めることが望ましい。

協働性：多様なメンバーの意見を尊重し、共通の目的の達成に向けて柔軟性と適応力を発揮して積極的に物事に取り組めることが望ましい。

### 2. 意欲・関心

次に掲げる項目のいずれかに該当していること。

- 観光を始め、多文化コミュニケーションが求められる産業への就職を希望している人
- 語学スキルを活かした社会課題の解決や産業発展に貢献するとともに、スキルを継続的に伸長させたいと希望する人
- 国際的なビジネスに興味があり、リーダーシップを発揮して取り組むチャレンジをしたいと希望する人
- 問題解決に興味があり、多様性の高いチームで解決に取り組みたいと考えている人
- イノベーションや新しいことに興味があり、多様な視点からの意見を応用して問題解決することに関心がある人
- これまで合格・取得した検定や資格等についてさらに向上を目指す、あるいはそのための努力や成績結果を活かして、自ら進路・就職先を開拓しようという強い意志を持つ人

### 3. 評価方法・評価する能力

評価方法 (試験科目等)	評価する能力	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性・ 協働性
思考力・判断力テスト	英語の動画(字幕なし)を視聴し、小論文を含めた問題に記述式で解答することで、英語のリスニング能力と、論理的思考力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
分析力テスト	図表やグラフを読む力、文章読解力、思考力を評価し、また、全て記述式で解答することから、文章表現力も評価する。	✓	✓	
面接	提案力、多様性への理解、創造性、問題発見能力、的確な判断力、自己成長性、口頭表現力、協働して学ぶ態度を評価する。		✓	✓
プレゼンテーション	論理的な思考力、英語による情報を的確に伝達する能力、コミュニケーション能力を評価する。	✓	✓	
小論文	ホスピタリティ・ツーリズム学の学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力等を評価する。		✓	✓
英文エッセイ	ホスピタリティ・ツーリズム学の学修への意欲、主体性・協働して学ぶ態度、論理的思考力、英語による表現力等を評価する。	✓	✓	✓
出願申請書 志望理由書	これまでの自己を振り返り、相対化する思考力と判断力を評価する。 ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻の教育内容の理解度、学科への熱意や意欲等を評価する。 また、適切な文体や表現が使用されているかなど、文章表現力を評価する。	✓	✓	
英語	高等学校卒業相当の文法・語彙力・会話表現の知識、英文読解能力、リスニング能力を評価する。	✓		
国語	高等学校卒業相当の語彙力(慣用表現・四字熟語などの知識)・文章読解力・文章表現力を評価する。	✓	✓	
総合教養	高等学校卒業相当の一般教養と、英語の理解力・表現力、知識、論理的思考力・判断力を評価する。	✓	✓	
講義理解力判定テスト	英語の動画(字幕なし)を視聴し、小論文を含めた問題に記述式で解答することで、英語のリスニング能力と、論理的思考力・文章表現力・問題解決に向けて取り組む態度を評価する。	✓	✓	
大学入学共通テスト 各科目	学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を評価する。	✓	✓	

《評価する能力と入試区分の対応》

評価方法 (試験科目等)	評価する能力			対応する入試区分													
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性	総合型選抜						学校推薦型選抜			一般選抜		外国人留学生入試		
				A O	なりたいじぶん	クリエイティブ	スポーツ・文化	企業推薦	社会人	全工	指定校・全商	沖縄特別	SDGs	一般選抜		共通テスト利用	
分析力テスト	✓	✓		○	◎												
思考力・判断力テスト	✓	✓		○													
英語力確認テスト	✓	✓		○													
面接		✓	✓	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
英語力診断テスト	✓	✓		○	○												
小論文		✓	✓				◎	◎	◎	◎	◎						
プレゼンテーション	✓	✓			○	◎											
出願申請書		✓	✓								◎		◎				
志望理由書		✓	✓	○								○					
調査書			✓			◎								○			
英語	✓			○										◎			
国語	✓	✓		○										○			
数学	✓			○										○			
生物	✓													○			
総合科目、総合教養	✓	✓												◎			
日本語	✓																○
日本語運用力診断	✓	✓															○
英語運用力診断	✓	✓															○
講義理解力判定テスト	✓	✓															○
大学入学共通テスト各科目	✓	✓														◎	

◎: 全学科共通で実施するもの

○: 学科や日程により実施の有無が異なるもの

# 出願から入学手続きまで（全学部共通）

外国語学部

経済学部

不動産学部

ホスピタリティ・ツーリズム学部

# [出願から入学までの流れ]

本入試要項を読む

ご不明な点は入試事務室までお問い合わせください。

出願書類を準備する

出願する入学試験が決まったら、出願書類を準備します。作成に時間がかかる書類もあるので、余裕を持って準備しましょう。

インターネット出願をする

インターネットによる出願の登録、書類の準備  
⇒13～17ページ、各試験ページ参照

検定料を納入し、  
出願書類を郵送する

①クレジットカードまたはコンビニエンスストアから検定料納入  
⇒15ページ参照

②必要書類の郵送  
出願書類がすべて揃ったことを確認し、出願期間内に郵送してください。

受験票の印刷

出願完了後、受験票公開日以降に受験票の確認および印刷が可能になります。入試によって公開日が異なります。大学から受験票は郵送しません。 ⇒17ページ「STEP6 受験票の確認・印刷」参照

受験する

試験当日は集合時間に遅れないようにしましょう。

合格発表

受験票記載の受験番号で合格を確かめてください。  
合格者には入学手続用サイトのマイページに合格通知書等をアップロードします。 ⇒19ページ「4. 合格発表について」参照

入学手続を行う

入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書に従い、所定の入学手続期限までに入学手続を完了してください。

入学準備学習に取り組む

入学予定者を対象に学修指導を行います。  
⇒21ページ「8. 入学準備学習について」参照

入学許可書の印刷

入学手続完了後、入学手続用サイトから入学許可書をダウンロードすることができます。

入学式に出席する

明海生としてスタートします。

## 1. 出願書類の準備

### ■出願書類について■

1. 出願する入学試験のページで入学試験の詳細や必要となる出願書類を確認してください。  
インターネットによる出願の後、書類を印刷し、郵送する必要があります。
2. 出願資格の確認等のため、指定されたもの以外の書類の提出を求められることがあります。
3. 提出された書類について、後日、虚偽の事実が発覚した場合は受験・入学を取り消します。
4. 出願書類について不明な点は、入試事務室にお問い合わせください。

【例】出身高等学校等の事情により必要書類が発行されない場合

身体機能の障がい、不慮の事故等、志願者が出願書類を記入・作成することが困難な場合

### ■障がい等のある方への受験上および修学上の配慮■

障がいや疾病等により、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願開始の1か月前までに入試事務室に相談してください。

## 2. インターネット出願方法

### ■インターネット出願前の準備■

1. 本入試要項に掲載しているすべての入学試験は、インターネット出願となります。
2. 出願する入学試験のページで入試の詳細や必要となる出願書類を確認してください。
3. 以下のものを事前に準備してください。
  - ①インターネットにアクセスできるパソコン
  - ②そのパソコンから印刷が可能なプリンター
  - ③メールアドレス（登録に必須です。受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください。）
  - ④封筒（市販の角2サイズの封筒）

※ スマートフォンやタブレット端末からも出願できますが、利用する機種により画面が正常に表示されない場合があるため、パソコンからの出願を推奨します。

※ プリンターが接続されていない機器（スマートフォン等）で出願した場合の印刷方法に関する問い合わせには、本学は応じません。
4. 入学検定料の支払い方法を「クレジットカード決済」「コンビニエンスストア(ペイジーを含む。)」から選択できます。
5. インターネット出願の際は、明海大学公式ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を必ず事前に確認してください。

### ■インターネット出願登録期間■

出願する入学試験の出願開始日9時から**出願最終日13時まで**

## インターネット出願の流れ

### STEP 1 明海大学公式ホームページにアクセス (<https://www.meikai.ac.jp>)

明海大学公式ホームページのトップ画面にある **受験生の方へ** → **入試情報** → **インターネット出願(浦安)** をクリックしてください。(インターネット出願のサイトは2026年8月にオープン予定です。)

### STEP 2 画面の指示に従って必要な情報を入力してください。

画面は実際のものとは異なる場合があります。

#### 1. 出願する入学試験区分を選択

#### 2. 試験日・学科等を選択

	2/21日	2/23日
外国語学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
経済学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
理工学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
看護学部	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※出願登録完了後は試験日・志願学科・受験会場等、入力内容の変更はできません。最終確認画面で必ず確認の上、出願登録してください。

#### 3. 志願者情報を入力

#### <注意事項>

##### 【氏名】

- 「氏名(ローマ字)」は、パスポート表記で入力してください。
- 漢字氏名がない者は、「氏名(漢字)」は、カタカナで入力してください。
- 漢字氏名がある者で日本の漢字に置き換えられない者は、「氏名(漢字)」は、置き換えられない部分のみカタカナで入力してください。
- 入力した氏名は、入学後は学籍上の氏名となります。
- 異体字、旧字体等で入力している場合は、電算処理上、常用漢字またはカタカナに置き換える場合があります。なお、合格通知書および入学許可書の書類は置き換え後の氏名で発行されます。
- 氏名が長く、すべて入力できない場合は、入力できる部分まで入力してください。

##### 【電話番号・メールアドレス】

- 出願書類について確認する必要がある場合に連絡先として使用します。必ず志願者本人の電話番号およびメールアドレスを入力してください。
- メール受信設定でドメイン設定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。

##### 【住所】

- 必ず、大学からの郵便物を受け取り可能な住所を入力してください。

##### 【ユーザID・パスワード】

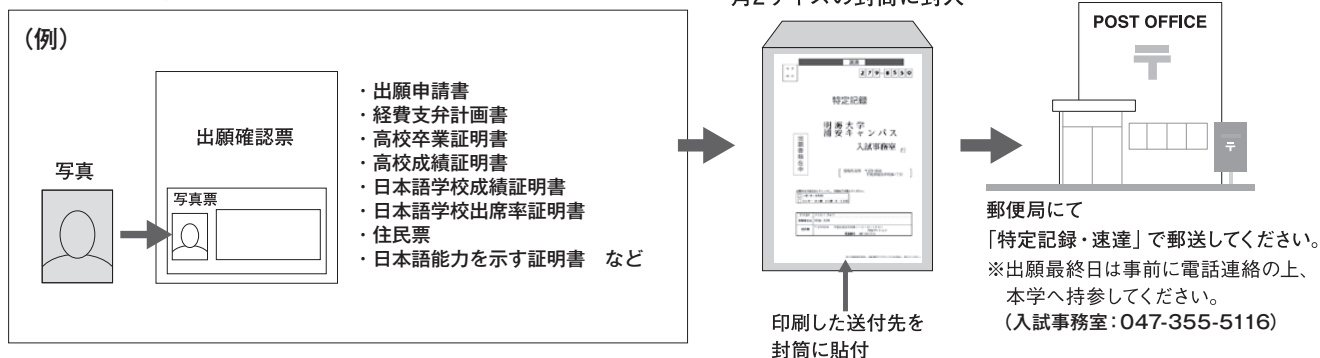
- 初回出願時にユーザ登録を行うことで、出願完了後、出願状況確認をすることができ、出願確認票等をいつでも印刷することができます。
- 受験票の確認・印刷に必要となります。
- 2回目以降の出願時に「志願者情報」の入力内容が引き継がれます。



## STEP 4 出願書類の郵送

入学試験区分ごとに出願書類が異なります。25ページ以降、入学試験区分ごとの詳細が記載されていますので、出願書類を確認し、不足なく提出してください。

■出願書類を確認してください。



- 送付先の住所・宛名は出願確認票と一緒に印刷されますので、そのページを封筒に糊付けして郵送してください。
- 出願書類一式を市販の「角2号サイズ封筒 (240mm×332mm)」に封入し、入学検定料の支払い完了後に「特定記録・速達」で郵送してください。
- 出願書類を郵送した際の引き受けの記録(受領証)は、受験票を確認するまで大切に保管してください。
- 出願書類は出願最終日の17時までに、本学に届くよう郵送してください。出願最終日の17時以降に届いた出願書類については受け付けません。また、窓口を持参する場合も、出願最終日の17時までとします。

## STEP 5 出願完了

入学検定料の支払いおよび出願書類の郵送をもって出願完了となります。

- 出願書類に記入漏れや記入誤り等の不備や不足があった場合、発行日が指定された期間を超過した書類が提出された場合等については、出願書類は受理できません。
- 出願書類受理後の志願学科・受験会場の追加および変更、試験日の追加等は認めません。
- 提出された書類は原則として返却しません。海外の教育制度等により一度しか発行されない書類を提出する場合は、事前に入試事務室にお問い合わせください。

## STEP 6 受験票の確認・印刷

### 1. 出願サイトの利用案内画面から登録済みのユーザID・パスワードを入力し、「出願状況確認」を選択

出願開始

初めての出願又はユーザ未登録の受験生  
初めて出願を行う方は利用案内を確認の上、出願手続きを行ってください。

出願開始

ユーザ登録済みの受験生  
ユーザ登録済の方は、以下にユーザID・パスワードを入力し、出願又は出願状況確認を行ってください。

ユーザID  
パスワード

出願状況確認 出願開始  
(ユーザ登録済みの方)

ユーザIDやパスワードを忘れた方はこちら

- インターネット出願への登録および出願書類が受理されると、受験票公開日以降に受験票の印刷が行えるようになります。
- 受験票公開日は、試験日3日前の午前9時です。  
(例) 試験日が日曜日の場合、木曜日午前9時に公開
- 受験票はA4の白い紙に印刷してください。裏紙等は使用しないでください。
- 印刷の際、拡大・縮小等はせず、印刷倍率100%で印刷してください。
- **受験票は、試験日ごとに1部発行されます。必ず、試験当日分の受験票を折り線部分で折った上で、忘れずに持参してください。**
- 受験票に記載してある受験番号、集合時間、注意事項等を必ず確認してください。
- **大学から受験票は郵送しません。**
- 受験票(裏面も含む。)には一切の書き込みを禁止します。書き込みされていることが発覚した場合、不正行為となる場合があります。

### 2. 出願受付番号のリンクを選択

明海大学入学試験 出願

入試要項 出願手順 Q&A

出願内容選択

確認する出願状況を選択します。該当する出願受付番号をクリックしてください。

出願日時	出願受付番号
2026/01/10 15:08:28	3002-000001

続けて出願する場合は、出願開始ボタンをクリックしてください。

出願開始

戻る

### 3. 受験票の印刷

出願状況詳細

管理情報 [法務情報欄△](#)

出願受付番号	3002-000001
受付日	2026/01/10
入金	済 (2026/01/10 15:18:01)

受験番号

試験名	受験番号	受験票印刷
○試験△△学部××学科	123456	印刷

志願者情報

### 3. 受験上の注意

#### ■受験について■

本学の入学試験に合格し、入学手続を済ませた者が、その後の本学の別の入学試験を受験することはできません。

#### ■受験会場の下見について■

自宅等から受験会場までの経路、所要時間等の確認は必要に応じて各自で行ってください。ただし、試験前日の受験会場内の見学はできません。特に、本学施設以外の学外試験会場の下見は、交通経路および所要時間の確認のみとしてください。

#### ■試験日当日の注意事項■ ※試験日までには必ずお読みください。

1. 試験日は、集合時間までに指定された試験室に集合してください。試験室は、当日の案内掲示で確認してください。
2. 試験開始から30分以上遅刻した場合は、受験できません。
3. 公共交通機関の運休・遅延等、やむを得ない事情による遅刻については受験を認める場合があります。運休・遅延により遅刻する場合は、速やかに受験票に記載された電話番号に連絡してください。  
また、自然災害・事故等の不測の事態により、入学試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学公式ホームページ (<https://www.meikai.ac.jp>) でお知らせしていますので、必ず確認してください。
4. 試験会場では、本学で指示した以外の試験室および学内施設に立ち入ることを禁止します。また、原則として保護者等付添者も試験会場へ立ち入ることはできません。なお、本学駐車場および駐輪場は使用できません。
5. 試験日当日の携行品は以下のとおりです。(全試験会場とも上履きを持参する必要はありません)
  - ① 受験票(持参できなかった場合は、係員に速やかに申し出てください。)
  - ② 筆記用具  
筆記試験が実施される入学試験においては、解答方法がマークシートの場合がありますので、鉛筆(HBまたはB)とプラスチック消しゴムを持参してください。マークシートの解答用紙にシャープペンで記入した場合、解答を正しく読みとれない場合がありますので使用できません。なお、下敷き、色鉛筆、電卓付時計等の電算機類、デジタルカメラ付時計、スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末および辞書機能付の機器類等の使用は一切認めません。
  - ③ その他、本学から携行を指示されたもの
6. 本学の試験室は時計が設置されていません。時計が必要な者は持参してください。ただし、大型の時計、アラーム付時計、電算機に類する機能を備えた時計、携帯電話、スマートフォン等の電子機器類および音の出る機器を時計代わりに使用することは認めません。
7. 受験の際は、上記5および6で許可された携行品以外のものを机の上に置くことはできません。
8. 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行うことがありますので、各自、上着等を持参してください。
9. 試験(面接)が終了するまでは、特別な事情がない限り、試験室(面接室)から退出できません。
10. 面接は、受験番号順に実施されるとは限りません。面接順の疑義には、一切応じません。
11. 試験が午後まで実施される場合は、各自の判断により昼食を持参してください。学内および学外の飲食店や売店は試験日や時間帯によっては利用できない場合があります。
12. その他、試験会場内では監督者および係員の指示に従ってください。監督者および係員の指示に従わない場合は不正行為とみなし、試験会場から退出させることがあります。
13. 試験終了後は速やかに試験会場から退出してください。同行者等との待ち合わせ等は、学外で行ってください。
14. 試験日当日に、試験会場や最寄り駅の周辺で物品の販売、チラシ・パンフレットの配布等を行う者がいても、本学とは一切関係がありません。事故等が生じた場合、本学では一切の責任を負いませんので、注意してください。
15. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、はしか、新型コロナウイルス等)にかかり、治療等による出席停止の期間が経過していない場合、他の受験生等への感染のおそれがありますので、試験を受けることはできません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

#### 4. 合格発表について

1. 合格結果は本学公式ホームページで確認してください。合格発表日の発表開始時間から入学手続期限日（入学試験によって異なる）まで確認することができます。

ホームページURL <https://www.meikai.ac.jp>

[受験生の方へ](#) → [インターネット合格発表](#)

2. 本学から合格通知書類の郵送はありません。入学手続用サイトのマイページにログインし、ご自身で合格通知書類等をダウンロード・印刷する必要があります。詳細は入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。
3. 推薦の場合、インターネット合格発表と併せて、推薦を受けた学校等へ合格結果を通知します。詳細は、各入学試験のページを参照してください。
4. 合格についての電話での問い合わせには、一切応じません。

#### 5. 入学手続・学費等納付金について

※入学手続用サイトからの手続となります。

##### ■入学手続上の注意■

1. 合格者は、所定の期限までに①学費等納付金を納入の上、②入学者情報・保証人情報等を登録し、③入学手続書類を提出する必要があります。所定の期限までに①～③の入学手続が完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学資格が取り消されます。
2. 学費等納付金は、入学手続期限までに全額を納入してください。納入額は学部により異なりますので、次ページで確認してください。振り込みの際に必要な振込依頼書は、入学手続用サイトからダウンロード・印刷し、手続期間内に振り込んでください。
3. 入学手続の方法および必要書類は、入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。また、入学に際しては保証人が必要となります。詳細については、入学手続案内書で確認してください。
4. 入学手続を完了した者は、入学手続用サイトから入学許可書をダウンロードすることができます。
5. 一度提出された入学手続書類は、原則として返却しません。
6. 入学手続完了後に査証未取得のため3月31日までに入国できない場合は、入学辞退者として取り扱い、入学金を含めた学費等納付金を全額返還します。

■学費等納付金（2027年度入学生）■

1. 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部

(単位：円)

費目		納入時期	外国語学部／経済学部／ 不動産学部		ホスピタリティ・ツーリズム学部		ホスピタリティ・ツーリズム学科		
			入学手続時 (2年次以降は4月)	10月	観光専攻		GMM		
					入学手続時 (2年次以降は4月)	10月	入学手続時 (2年次以降は4月)	10月	
初年度納付金	学費	入学金	230,000	—	230,000	—	230,000	—	
		授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	
		施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
		教育充実費	—	—	50,000	50,000	100,000	100,000	
		計①	699,000	469,000	749,000	519,000	799,000	569,000	
	諸会費等	教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	
		学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	
		同窓会入会金	10,000	—	10,000	—	10,000	—	
		学生教育研究 災害傷害保険料	2,300	—	2,300	—	2,300	—	
		計②	37,300	—	37,300	—	37,300	—	
計(①+②)		736,300	469,000	786,300	519,000	836,300	569,000		
年額計		1,205,300		1,305,300		1,405,300			
2年次	学費	授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	
		施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
		教育充実費	—	—	50,000	50,000	100,000	100,000	
		計①	469,000	469,000	519,000	519,000	569,000	569,000	
		教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	
	諸会費等	学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	
		同窓会入会金	—	—	—	—	—	—	
		計②	25,000	—	25,000	—	25,000	—	
		計(①+②)		494,000	469,000	544,000	519,000	594,000	569,000
		年額計		963,000		1,063,000		1,163,000	
3年次	学費	授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	
		施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
		教育充実費	—	—	50,000	50,000	100,000	100,000	
		計①	469,000	469,000	519,000	519,000	569,000	569,000	
		教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	
	諸会費等	学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	
		同窓会入会金	—	—	—	—	—	—	
		計②	25,000	—	25,000	—	25,000	—	
		計(①+②)		494,000	469,000	544,000	519,000	594,000	569,000
		年額計		963,000		1,063,000		1,163,000	
4年次	学費	授業料	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	349,000	
		施設維持費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
		教育充実費	—	—	50,000	50,000	100,000	100,000	
		計①	469,000	469,000	519,000	519,000	569,000	569,000	
		教育後援会費	20,000	—	20,000	—	20,000	—	
	諸会費等	学友会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	
		同窓会入会金	—	30,000	—	30,000	—	30,000	
		計②	25,000	30,000	25,000	30,000	25,000	30,000	
		計(①+②)		494,000	499,000	544,000	549,000	594,000	599,000
		年額計		993,000		1,093,000		1,193,000	
4年間総額		4,124,300		4,524,300		4,924,300			

※ GMM：グローバル・マネジメント専攻

(1) 上表は、入学年度から4年間について記したものです。

(2) 同窓会入会金は、入学手続時に本学同窓会の準会員資格を得るために10,000円を納入、入学後4年目の10月に終身会員になるための30,000円を納入していただきます。

(3) 本学は、学生教育研究災害傷害保険の賛助会員となっており、学生は入学時に自動加入となります。詳細については、入学手続用サイトに掲載する資料をご確認ください。

(4) 本学別科日本語研修課程に在籍している者で、2027年3月に修了見込みの者は、入学金(230,000円)を免除します。

## 6. 入学許可後の注意事項

1. 入学を許可された者が、2027年3月31日までに出席資格に係る高等学校等を卒業できない場合等、入学資格を満たすことができない場合は、入学許可を取り消します。
2. 入学許可後、2027年3月31日までに、入学を許可された者が事件・事故の当事者となる等、本学学生としてふさわしくないと判断される場合、本学に提出した書類に虚偽の事実が発覚した場合は、入学許可を取り消します。

## 7. 入学辞退について

都合により入学を辞退する場合は、2027年3月31日（水）17時までに本学学長宛ての文書（入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書巻末の「入学辞退届」に必要な事項を記入のこと）にて、入試事務室に申し出てください。（郵送可）納入済みの「学費等納付金」のうち入学金以外を返還します。

なお、返還には文書受付後3週間ほどの日数を要します。

## 8. 入学準備学習について

入学準備学習は、大学での学修がスムーズに行えるように、入学手続完了後から本学に入学するまでの期間に実施されます。課題は、大学における学修に必要な基礎的な力を身につけるとともに、各学科のカリキュラムにより親しみが持てるように、本学の教員が作成しています。

### 1. 入学準備学習を実施する入学試験について

入学準備学習は以下の入学試験に合格し、入学手続を完了した者（入学手続期限までに学費等納付金を納付し、入学手続書類を提出した者）が対象となります。

#### 【対象入学試験】

外国人留学生特別入学試験（A日程）

※外国人留学生特別入学試験（B日程）は対象外です。

#### 【対象学部（学科・専攻）】

外国語学部（日本語学科、英米語学科、中国語学科）、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部（観光専攻）

※ホスピタリティ・ツーリズム学部（グローバル・マネジメント専攻）は対象外です。

### 2. 入学準備学習の課題について

課題は、本学公式ホームページの入学手続用サイトに掲載されます。案内文書をよく読み、各自で課題に取り組んでください。また、決められた期日までに取り組んだ課題は、webによる教育支援システムを使用して指導を行います。課題の取り組みが有意義なものとなるよう、提示される要項で提出方法、期限等を確認してください。

### 3. 大学訪問日について

大学訪問日が設けられ、半日程度、本学教員が学習指導や入学予定者同士のディスカッション、先輩との懇親会等を実施します。

大学訪問日に在籍する学校等の授業や行事が実施される場合は、授業・行事を優先してください。その際は、事前に各学科の担当教員に連絡し、指示を仰いでください。

なお、理由なく入学準備学習を怠った場合や担当教員の指導に従わなかった場合、合格を取り消すことがあります。

### 4. 費用について

課題は全学科とも、大学から無料で提供されます。ただし、学科により市販のテキストや書籍を課題として使用する場合があります。テキストや書籍の購入代（¥1,000～5,000程度）を自己負担していただくことがあります。

また、大学訪問日に本学へ来学する際の、往復の交通費は自己負担となります。特に、大学訪問日の来学に際して宿泊が伴う場合は、保護者と相談の上、大学訪問日の参加について判断してください。

## 9. 奨学金制度のご案内

### ■本学入学時の奨学支援■

本学では、本学で学ぶ意思のあるすべての学生に対し、さまざまな面から経済的に支援する制度を設けています。

#### 外国人留学生対象 学修奨励奨学金

本制度は、高い学修意欲を持つ外国人留学生の経済的支援を目的とし、入学年度の授業料を減免する奨学制度です。本奨学制度への申請は出願時から入学後の4月まで可能ですので、入学手続きを完了した方にも受給のチャンスが広がります。

##### (1) 対象学部・学科と給付条件等

対象学部・学科	入学年度の授業料を全額免除
外国語学部 日本語学科 英米語学科 中国語学科 経済学部経済学科 不動産学部不動産学科 ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科（全専攻）	日本語能力試験N1を取得した者

##### (2) 対象入学試験

外国人留学生特別入学試験（全日程）

##### (3) 申請方法と給付決定通知

###### ① 出願時に日本語能力試験N1に合格している場合

出願書類送付の際に、日本語能力試験N1合格証明書（原本）を同封してください。合格した場合、入学手続き用サイトのマイページに給付決定通知書をアップロードします。

###### ② 入学手続きを完了した後に、日本語能力試験N1に合格した場合

入学手続き用サイトに入学手続き後の申請方法等について掲載します。

##### (4) その他

① 本奨学制度は在留資格が「留学」の者に限ります。

② 本奨学制度は他の授業料減免の奨学制度との併給は行いません。

### ■本学入学後の奨学支援■

本学では、入学後も皆さんの努力と成果を支援するため、入学後の学生を対象とした奨学制度を設けています。

#### 1. 入学後の学業成績優秀者に対する奨学金（留学生対象学部：ホスピタリティ・ツーリズム学部）

2年次以降の在學生（外国語学部、経済学部、不動産学部および保健医療学部の在留資格が「留学」の者を除く。）

は、前年度の学業成績により以下の授業料の減免を行います。対象学部・学科および給付条件等は、以下のとおりです。

対象学部・学科	当該年次の授業料を全額免除	当該年次の授業料を半額免除
外国語学部 日本語学科 英米語学科 中国語学科 経済学部経済学科 不動産学部不動産学科 ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科(全専攻)	前年度の学業成績が一定の条件を満たし、かつ、当該学科・年次の上位2%以内の者	前年度の学業成績が一定の条件を満たし、かつ、当該学科・年次の上位5%以内の者

※ その他、給付条件があります。詳細については、入学後にご確認ください。

2. 明海大学資格取得奨励奨学金（対象学部：外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、保健医療学部）  
在学中に本学オープンカレッジにおいて開講する講座のうち、本学が指定する資格試験対策講座を受講し、所定の資格を取得した学生に対し、受講した指定講座の受講料相当額を給付する制度です。

【奨学金給付対象となる資格試験等】

- ・日本語検定2級・3級
  - ・中国語検定3級・4級
  - ・日商簿記検定2級
  - ・TOEIC® L&R800+・700+・600+・500+
  - ・秘書技能検定2級
  - ・実用英語技能検定1級・準1級・2級
  - ・経済学検定試験(ERE、EREミクロ・マクロ)B
  - ・宅地建物取引士
  - ・総合旅行業務取扱管理者
- ※ 日本語検定3級については、外国人留学生特別入学試験により入学した者を対象とします。  
※ 本学入学前に取得した資格試験は対象となりません。また、給付に際しては諸条件があります。  
※ 対象となる資格試験は変更になる場合があります。

### 3. 明海大学学資借入支援奨学金

学費負担者が、本学学生の学生納付金を納付するために金融機関等から借入れを行った場合に、授業料、施設維持費および教育充実費相当額の支払利息額をその額を限度として奨学金を給付する制度です。詳細については、以下に問い合わせてください。

浦安キャンパス学生支援課（学生支援担当）：電話 047-350-4994

- ※ 手続期間は入学後の11月となり、以後毎年11月に募集します。

## ■外国人留学生を対象とした奨学制度■

### 1. 明海大学私費外国人留学生授業料減免制度（対象学部：外国語学部、経済学部、不動産学部、保健医療学部）

学業成績および人物がともに優秀であり、在留資格が「留学」である私費外国人留学生で、経済的諸事情により修学に専念することが困難になった者を対象に授業料の一部を減免（減免率30%）し、経済的負担の軽減を図ることを目的としています。

（注）1 本学派遣の長期留学生として留学した者、留年した者（当該年度のみ）、休学中の者は、当該減免制度の対象にはなりません。

2 一定の学業成績を有し、修学態度が良好な者が対象です。

### 2. 文部科学省外国人留学生学習奨励費（留学生受入れ促進プログラム）

外国人留学生学習奨励費は、私費外国人留学生を対象とする奨学制度で、予約者枠と一般枠があります。

予約者枠（日本留学試験成績優秀者）は、新規に入学を予定する留学生の予約制度で、入学前に日本学生支援機構が定める所定の手続を行う必要があります。

一般枠はその他の留学生（予約者ではない新入生や在学学生）が対象となります。一般枠の募集人数は、外国人留学生の在籍者数等により毎年変動します。

その他、本学では特別枠として文部科学省認定「留学生就職促進教育プログラム」を受講する学生を対象とした募集もあります。

※ 一般枠・特別枠は募集がない場合もありますので、ご注意ください。

学習奨励費の概要（応募資格・給付額等）については、こちらから確認できます。

([https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_j/shoreihi/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_j/shoreihi/index.html))

# 外国人留学生特別入学試験

外国語学部

経済学部

不動産学部

ホスピタリティ・ツーリズム学部

（注）ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻は30ページをご覧ください。

本入学試験は、本学のめざす「国際的に開かれた大学」の趣旨により、日本に留学する外国籍を有する外国人に勉学の機会を提供する制度です。

## 1. 出願資格および出願条件

出願資格（1）および（2）に該当し、かつ、出願条件（ア）および（イ）を満たす者

### 【出願資格】

- （1）日本国籍を有しない者
  - （2）次の①～③のいずれかに該当する者
    - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - ② 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
    - ③ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ※②、③により出願する者は、あらかじめ浦安キャンパス入試事務室へお問い合わせください。

### 【出願条件】

（ア）次に掲げるいずれかの試験において日本語能力が基準を満たしていること。

試験	基準	実施団体
日本語能力試験	CEFR B1以上 ※N3を受験の場合は、104点以上	公益財団法人日本国際教育支援協会 独立行政法人国際交流基金
日本留学試験	「日本語」200点以上（記述を除く。）	独立行政法人日本学生支援機構 ※2025年度以降実施の試験結果に限る。
BJTビジネス日本語能力テスト	400点以上	公益財団法人日本漢字能力検定協会

（イ）在籍する別科、日本語学校または専門学校等の在籍期間中の出席率が、本学が指定する期間内で90%以上の者。ただし、出願の時点で日本語学校または専門学校を卒業（または中退）している者は、その最終出身学校の在籍期間中の出席率が90%以上であること。

### 【出席率算出方法】

出席時間数 ÷ 総授業時間数 × 100 = 90%以上（小数点以下切捨て）

・出席率算出の指定範囲

A日程 ⇒ 入学から2026年8月末日まで

B日程 ⇒ 入学から2026年12月末日まで

・出席率の算出は時間数またはコマ数に限ります。日数による出席率は認めません。

（注）英語または中国語を母語、母国語とする者はそれぞれ外国語学部英米語学科または中国語学科を志願することはできません。

## 2. 入学試験日程等

日程	願書受付期間	試験日・試験会場	合格発表日時	入学手続期限
A日程	9月30日(水) ┆ 10月9日(金) <b>郵送必着</b>	11月7日(土) 本学浦安キャンパス	11月12日(木) 13:00	12月3日(木)
B日程	1月30日(土) ┆ 2月8日(月) <b>郵送必着</b>	3月2日(火) 本学浦安キャンパス	3月6日(土) 9:00	3月12日(金)

### 3. 各学科募集人員（A・B日程共通）

学部	学科(専攻)	募集人員
外国語	日本語	12人
	英米語	5人
	中国語	1人
経済	経済	57人
不動産	不動産	15人
ホスピタリティ・ツーリズム	ホスピタリティ・ツーリズム(観光)	20人

※ 各学科の募集人員はA・B日程の合計人数です。また、推薦（日本国際高度教育協会推薦を含む。）の募集人員も含まれます。

### 4. 試験時間割・科目・配点

[A日程・B日程共通]

学部	学科(専攻)	集合時間	試験時間割・科目・配点
外国語	日本語	9:10	9:30～10:15 日本語（マークシート方式、100点）* 10:15～10:45 休憩 10:45～ 面接 ※質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的思考に基づく対話を行う能力等を評価します。 <b>日本語運用力診断または英語運用力診断</b> ※日本語学科、中国語学科、経済学科および不動産学科は、面接に引き続き日本語運用力診断、英米語学科およびホスピタリティ・ツーリズム学科は、面接に引き続き英語運用力診断を行います。日本語運用力診断は日本語短文、英語運用力診断は英語短文を音読した後、その文章の内容について質疑応答を行います。なお、英語運用力診断の質疑応答は英語で行う場合があります。
	英米語		
	中国語		
経済	経済		
不動産	不動産		
ホスピタリティ・ツーリズム	ホスピタリティ・ツーリズム(観光)		

#### 【日本語試験の免除について】

日本語能力が以下の基準を満たす者は、日本語の試験を免除します。

試験	基準	実施団体
日本語能力試験	CEFR B2以上 ※N2を受験の場合は、112点以上 N1を受験の場合は、100点以上	公益財団法人日本国際教育支援協会 独立行政法人国際交流基金

※ 日本語能力試験の合格証明書にCEFRレベルまたはスコア（総合得点）が記載されていない場合は、日本語試験を免除することができません。

※ 日本語試験免除者には、別途免除通知を送付します。日本語試験免除者の集合時間は、10:20となりますので、免除通知を確認してください。

### 5. 選考方法

日本語試験、面接、日本語運用力診断または英語運用力診断、提出書類等を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

### 6. 出願書類（A・B日程共通）

- (1) 本学ホームページからインターネット出願をしてください。インターネット出願登録後、必要書類を印刷し、志願者本人が書類を記入・作成してください。
- (2) 志願者本人が記入する書類については、黒のボールペンを使用し、楷書・アルファベット大文字・算用数字を用いて正確に記入してください。
- (3) 提出された出願書類は原則として返却しません。ただし、卒業証書の原本等卒業時に1回しか発行されない書類については、試験日の面接終了後に受験者本人に返却します。
- (4) 出願資格を満たさない場合、本学が指定した書類が出願期間内に揃わない場合は、出願を取り消します。
- (5) 出願資格を確認するため本学が必要と判断した場合は、直接、志願者本人等に事情を聞く場合があります。

書類	内容・注意事項
①出願確認票	インターネット出願登録後、出願確認票をプリンターで印刷してください。 出願確認票の下部にある写真票の所定の欄に写真を貼付してください。 写真は各日程の出願開始日から起算して3か月以内に撮影した写真(背景無地、正面上半身・脱帽のカラー写真で、縦4cm×横3cmの大きさ、裏面に受験学科・生年月日・氏名を記入)を使用してください。
②出願申請書 [巻末様式1]	学歴表(裏面)には、小学校入学から現在に至るまでの学歴および職歴を正式名称で記入してください。 学歴および職歴に空白期間(学校の休暇期間を除く。)が12か月以上ある場合は、その期間の活動内容を詳細に記入してください。塾や予備校等成績証明書等の正規の書類が発行されない学校に在籍した期間も記入してください。
③経費支弁計画書 [巻末様式2]	入学試験に合格した場合、入学手続時および入学後の授業料・生活費等の支弁方法について記入してください。入学手続時にこの書類に書かれた経費支弁者に関する書類の提出を求めます。
④高等学校の卒業を 証明する書類	英語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。 卒業証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 出願時において高等学校に在籍中の者は、英語で作成された卒業見込証明書の原本を提出してください。英語で作成された卒業見込証明書が提出できない場合は、母国語で作成された卒業見込証明書を提出してください。卒業見込証明書が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 イ. 英語で作成された卒業証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された卒業証書の原本または母国語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。卒業証書または卒業証明書の原本が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 ウ. 提出された卒業証書の原本は試験当日に志願者に返却します。
⑤高等学校の 成績証明書	英語で作成された成績証明書の原本を提出してください。 成績証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 教育制度上、成績証明書が卒業時にしか発行されない者はその原本を提出してください。成績証明書(原本)が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。提出された原本は試験当日に志願者に返却します。 イ. 出願時において高等学校に在籍中の者は、在籍する学年の提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。 ウ. 英語で作成された成績証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された原本を提出してください。成績証明書(原本)が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 エ. 高等学校在学中に留学した期間がある者は、留学先の学校から発行された成績証明書を提出してください。ただし、卒業した高等学校で留学先の学校での成績が認定され、各学年、各科目の成績が記載されている場合は、留学先の成績証明書は提出不要です。
⑥出願時に在籍する 学校(または最終 出身学校)の成績 証明書	(1) 出願時において在籍する別科、日本語学校、専修学校、短期大学および大学で作成した、提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。 (2) 出願時において、別科、日本語学校、専修学校、短期大学および大学を卒業(または中退)した者は、在籍した学校が出願開始日から起算して3か月以内に作成した成績証明書を提出してください。
⑦出願時に在籍する 学校(または最終 出身学校)の出席 率証明書	(1) 出願時において別科、日本語学校および専修学校に在籍する者、卒業または中退した者は、以下の算出方法により作成した出席率証明書を提出してください。 【算出方法】出席時間数÷総授業時間数×100(小数点以下切捨て) ア. 出願時において在籍する者 【算出期間】A日程：入学から2026年8月末日まで B日程：入学から2026年12月末日まで イ. 出願時において卒業または中退している者 全日程：在籍期間中すべて (2) 出願時において短期大学および大学に在籍する者は在学証明書、中退した者は在籍期間証明書、卒業した者は卒業証明書(それぞれ各日程の出願開始日から起算して3か月以内に作成)を提出してください。
⑧住民票	(1) 日本国内に在住する者は、各日程の出願開始日から起算して3か月以内に発行された住民票(氏名、生年月日、現住所、国籍等、住民基本台帳法第30条の45規定区分、在留資格、在留期間満了の日、在留カードの番号が記載されていること)を提出してください。 (2) 短期滞在(受験目的)で受験する者および渡日前入学試験受験者は、パスポート(氏名、国籍、パスポートNo.、発行年月日記載部分)のコピー(A4縦向き)を提出してください。 【注】ア. 在留期限の過ぎた住民票および在留カード(外国人登録証明書)のコピーは受理しません。 イ. 住民票の個人番号(マイナンバー)は必ず省略してください。

次ページに続く

書類	内容・注意事項	
⑨日本語能力を示す証明書	<p>以下のいずれかに該当する証明書類を1種類提出してください。</p> <p>(1) 日本語能力試験 (JLPT) CEFR B1以上の合格証明書 (「合否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」) の原本</p> <p>(2) 日本留学試験 (EJU) 「日本語」200点以上 (記述を除く。) の成績確認書を印刷したもの</p> <p>(3) BJTビジネス日本語能力テスト400点以上の成績認定書を印刷したもの</p> <p>【注】 ア. 上記 (1) に該当する者で、CEFRレベルが表記される前の合格証明書を提出する場合は、以下の基準を満たす必要があります。 N3を受験の場合は104点以上、N2を受験の場合は90点以上</p> <p>イ. 上記 (2) に該当する者は、②出願申請書[巻末様式7]に日本留学試験 (EJU) の受験番号、「日本語」点数、受験回を正確に記入してください。</p> <p>ウ. 上記 (1)～(3) の試験結果について、明海大学が実施団体等へ真偽の確認をすることに同意した上で、証明書を提出してください。</p> <p>エ. 日本語能力試験 (JLPT) の合否結果通知書以外は返却しません。</p>	
⑩大学入学資格証明書等	該当者のみ提出	<p>国際バカロレア資格、アピトゥア資格、バカロレア資格等を有する者および出身国(または高等学校を卒業した国)において大学入学資格を有する者は、その証明書の原本を提出してください。(提出された原本は試験日に志願者に返却します。)</p> <p>【注】 当該証明書を提出する場合は、事前に浦安キャンパス入試事務室へ問い合わせてください。</p>
⑪その他	該当者のみ提出	出願資格等の確認のため本学が必要と判断した場合は、上記以外の書類の提出を求めることがあります。

## 7. 入学検定料

¥30,000 ※ 納入方法については15ページを参照してください。なお、本学別科在籍者は、入学検定料の納入は不要です。

※ 一旦納入された入学検定料は、いかなる理由でも返還しません。出願条件を満たさない、書類が揃わない等の理由で受験できない場合でも、入学検定料は一切返還しません。 出願条件、提出書類等をよく確認の上、出願してください。

## 8. 合格発表

(1) 合否結果は本学公式ホームページで確認してください。合格発表日の13時 (または9時) から入学手続期限日まで確認することができます。

ホームページURL <https://www.meikai.ac.jp>

受験生の方へ → インターネット合格発表

(2) 本学から合格通知書類の郵送はありません。入学手続用サイトのマイページにログインし、ご自身で合格通知書類等をダウンロード・印刷する必要があります。詳細は入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。

(3) 合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

## 9. 合格後の手続等について

(1) 本入学試験に合格し、本学に入学する意思がある者は、所定の期限までに入学手続を完了しなければなりません。いかなる理由があっても本学では入学手続の代行はしません。また、代理人等が入学手続を行った場合の事故等についても本学では責任を負いません。

(2) 入学手続時には、保証人が必要となります。保証人は原則として日本国内に在住し独立して生計を立てている者とし、特に、外国籍の者を保証人とする場合は、上記の条件に加え、日本に5年以上在住し日本語が堪能である者とし、保証人を定められない場合は、入学許可書を発行しない場合があります。

(3) 入学者は2027年4月以降、原則として「留学」の在留資格で本学に在籍することになりますが、在留資格が「家族滞在」「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」等の者は、大学入学のために在留資格を変更する必要はありません。ただし、在留資格が「留学」以外の場合は、外国人留学生対象の授業料減免制度 (外国語学部、経済学部および不動産学部のみ) や奨学金は対象外となります。

## 10. 入学準備学習について

本入学試験に合格し入学手続きが完了した者は、「入学準備学習」が実施されます。(B日程を除く。) 実施方法等の詳細については、21ページをご覧ください。

## 外国人留学生特別入学試験（一般）

ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻

本入学試験は、本学のめざす「国際的に開かれた大学」の趣旨により、日本に留学する外国籍を有する外国人に勉学の機会を提供する制度です。

※ 渡日前入学試験受験希望者は、別冊要項を確認してください。

### 1. 出願資格および出願条件

出願資格（1）および（2）に該当し、かつ、出願条件を満たす者

#### 【出願資格】

（1）日本国籍を有しない者

（2）次の①～③のいずれかに該当する者

- ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
- ③ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

※②、③により出願する者は、あらかじめ浦安キャンパス入試事務室へお問い合わせください。

#### 【出願条件】

在籍する別科、日本語学校または専門学校等の在籍期間中の出席率が、本学が指定する期間内で90%以上の者。ただし、出願の時点で日本語学校または専門学校を卒業（または中退）している者は、その最終出身学校の在籍期間中の出席率が90%以上であること。

#### 【出席率算出方法】

出席時間数 ÷ 総授業時間数 × 100 = 90%以上（小数点以下切捨て）

・ 出席率算出の指定範囲

A日程 ⇒ 入学から2026年8月末日まで

B日程 ⇒ 入学から2026年12月末日まで

・ 出席率の算出は時間数またはコマ数に限ります。日数による出席率は認めません。

### 2. 入学試験日程等

日程	願書受付期間	試験日・試験会場	合格発表日時	入学手続期限
A日程	9月30日(水) } 10月9日(金) <b>郵送必着</b>	11月7日(土) 本学浦安キャンパス	11月12日(木) 13:00	12月3日(木)
B日程	1月30日(土) } 2月8日(月) <b>郵送必着</b>	3月2日(火) 本学浦安キャンパス	3月6日(土) 9:00	3月12日(金)

### 3. 募集人員および試験時間割・科目・配点

募集人員	集合時間	試験時間割・科目・配点
5人 (A・B日程の 合計人数)	9:10	9:30～11:00 講義理解力判定テスト（記述式、100点） 11:00～11:30 休憩 11:30～ 面接（段階評価） ※質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的思考に基づく対話を行う能力等を評価します。

#### 4. 選考方法

講義理解力判断テスト、面接および提出書類等を多面的・総合的に評価し、可否を判定します。

#### 5. 出願書類

書類	内容・注意事項
①出願確認票	インターネット出願登録後、出願確認票をプリンターで印刷してください。 出願確認票の下部にある写真票の所定の欄に写真を貼付してください。 写真は各日程の出願開始日から起算して3か月以内に撮影した写真(背景無地、正面上半身・脱帽のカラー写真で、縦4cm×横3cmの大きさ、裏面に受験学科・生年月日・氏名を記入)を使用してください。
②出願申請書 〔巻末様式1〕	学歴表(裏面)には、小学校入学から現在に至るまでの学歴および職歴を正式名称で記入してください。 学歴および職歴に空白期間(学校の休暇期間を除く。)が12か月以上ある場合は、その期間の活動内容を詳細に記入してください。塾や予備校等成績証明書等の正規の書類が発行されない学校に在籍した期間も記入してください。
③経費支弁計画書 〔巻末様式2〕	入学試験に合格した場合、入学手続時および入学後の授業料・生活費等の支弁方法について記入してください。入学手続時にこの書類に書かれた経費支弁者に関する書類の提出を求めます。
④高等学校の卒業を証明する書類	英語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。 卒業証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 出願時において高等学校に在籍中の者は、英語で作成された卒業見込証明書の原本を提出してください。英語で作成された卒業見込証明書が提出できない場合は、母国語で作成された卒業見込証明書を提出してください。卒業見込証明書が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 イ. 英語で作成された卒業証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された卒業証書の原本または母国語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。卒業証書または卒業証明書の原本が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 ウ. 提出された卒業証書の原本は試験当日に志願者に返却します。
⑤高等学校の成績証明書	英語で作成された成績証明書の原本を提出してください。 成績証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 教育制度上、成績証明書が卒業時にしか発行されない者はその原本を提出してください。成績証明書(原本)が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。提出された原本は試験当日に志願者に返却します。 イ. 出願時において高等学校に在籍中の者は、在籍する学年の提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。 ウ. 英語で作成された成績証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された原本を提出してください。成績証明書(原本)が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 エ. 高等学校在学中に留学した期間がある者は、留学先の学校から発行された成績証明書を提出してください。ただし、卒業した高等学校で留学先の学校での成績が認定され、各学年、各科目の成績が記載されている場合は、留学先の成績証明書は提出不要です。
⑥出願時に在籍する学校(または最終出身学校)の成績証明書	(1) 出願時において在籍する別科、日本語学校、専修学校、短期大学および大学で作成した、提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。 (2) 出願時において、別科、日本語学校、専修学校、短期大学および大学を卒業(または中退)した者は、在籍した学校が出願開始日から起算して3か月以内に作成した成績証明書を提出してください。
⑦出願時に在籍する学校(または最終出身学校)の出席率証明書	(1) 出願時において別科、日本語学校および専修学校に在籍する者、卒業または中退した者は、以下の算出方法により作成した出席率証明書を提出してください。 【算出方法】出席時間数÷総授業時間数×100(小数点以下切捨て) ア. 出願時において在籍する者 【算出期間】A日程：入学から2026年8月末日まで B日程：入学から2026年12月末日まで イ. 出願時において卒業または中退している者 全日程：在籍期間中すべて (2) 出願時において短期大学および大学に在籍する者は在学証明書、中退した者は在籍期間証明書、卒業した者は卒業証明書(それぞれ各日程の出願開始日から起算して3か月以内に作成)を提出してください。

次ページに続く

書類	内容・注意事項	
⑧住民票	(1) 出願開始日から起算して3か月以内に発行された住民票(氏名、生年月日、現住所、国籍等、住民基本台帳法第30条の45規定区分、在留資格、在留期間満了の日、在留カードの番号が記載されていること)を提出してください。 (2) 短期滞在(受験目的)で受験する者は、パスポート(氏名、国籍、パスポートNo.、発行年月日記載部分)のコピー(A4縦向き)を提出してください。 <b>【注】</b> ア. 在留期限の過ぎた住民票および在留カード(外国人登録証明書)のコピーは受理しません。 イ. 住民票の個人番号(マイナンバー)は必ず省略してください。	
⑨大学入学資格証明書等	該当者のみ提出	国際バカロレア資格、アピトゥア資格、バカロレア資格等を有する者および出身国(または高等学校を卒業した国)において大学入学資格を有する者は、その証明書の原本を提出してください。(提出された原本は試験日に志願者に返却します。) <b>【注】</b> 当該証明書を提出する場合は、事前に浦安キャンパス入試事務室へ問い合わせてください。
⑩その他	該当者のみ提出	出願資格等の確認のため本学が必要と判断した場合は、上記以外の書類の提出を求めることがあります。

## 6. 入学検定料

¥30,000 ※ 納入方法については15ページを参照してください。なお、本学別科在籍者は、入学検定料の納入は不要です。

※ 一旦納入された入学検定料は、いかなる理由でも返還しません。出願条件を満たさない、書類が揃わない等の理由で受験できない場合でも、入学検定料は一切返還しません。 出願条件、提出書類等をよく確認の上、出願してください。

## 7. 合格発表

(1) 合格結果は本学公式ホームページで確認してください。合格発表日の13時(または9時)から入学手続期限日まで確認することができます。

ホームページURL <https://www.meikai.ac.jp>

受験生の方へ → インターネット合格発表

(2) 本学から合格通知書類の郵送はありません。入学手続用サイトのマイページにログインし、ご自身で合格通知書類等をダウンロード・印刷する必要があります。詳細は入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。

(3) 合格についての電話での問い合わせには、一切応じません。

## 8. 合格後の手続等について

(1) 本入学試験に合格し、本学に入学する意思がある者は、所定の期限までに入学手続を完了しなければなりません。いかなる理由があっても本学では入学手続の代行はしません。また、代理人等が入学手続を行った場合の事故等についても本学では責任を負いません。

(2) 入学手続時には、保証人が必要となります。保証人は原則として日本国内に在住し独立して生計を立てている者とし、特に、外国籍の者を保証人とする場合は、上記の条件に加え、日本に5年以上在住し日本語が堪能である者とし、保証人を定められない場合は、入学許可書を発行しない場合があります。

(3) 入学者は2027年4月以降、原則として「留学」の在留資格で本学に在籍することになりますが、在留資格が「家族滞在」「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」等の者は、大学入学のために在留資格を変更する必要はありません。ただし、在留資格が「留学」以外の場合は、外国人留学生対象の奨学金は対象外となります。

## 9. 渡日前入学試験について

渡日前入学試験受験希望者は、出願条件・出願書類等が異なりますので、別途本学公式ホームページに掲載される別冊の要項をご確認ください。

外国人留学生特別入学試験で実施される「推薦」は、本学が指定する国内の日本語学校等の学校長の推薦に基づき、日本での学修を希望し本学を第一志望とする留学生を選考する入学試験です。

※海外指定校、政府派遣に関することは別途、浦安キャンパス入試事務室にお問い合わせください。

### 1. 出願資格および出願条件

出願資格（1）および（2）に該当し、かつ、出願条件（ア）～（イ）を満たす者

#### 【出願資格】

- (1) 日本国籍を有しない者
  - (2) 次の①～③のいずれかに該当する者
    - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - ② 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
    - ③ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ※②、③により出願する者は、あらかじめ浦安キャンパス入試事務室へお問い合わせください。

#### 【出願条件】

- (ア) 本学での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者  
 (イ) 次に掲げる試験において、日本語能力が基準を満たす者

試験	基準	実施団体
日本語能力試験	CEFR B2以上 ※N2を受験の場合は、112点以上 N1を受験の場合は、100点以上	公益財団法人日本国際教育支援協会 独立行政法人国際交流基金

※ 日本語能力試験の合格証明書にCEFRレベルまたはスコア（総合得点）が記載されていない場合は、本入学試験に出願することができません。

- (ウ) 本学指定日本語学校等に正規の学生として在籍し、その在籍期間中の出席率が本学が指定する期間内で90%以上の者

#### 【出席率算出方法】

出席時間数 ÷ 総授業時間数 × 100 = 90%以上（小数点以下切捨て）

・出席率算出の指定範囲

A日程 ⇒ 入学から2026年8月末日まで

B日程 ⇒ 入学から2026年12月末日まで

・出席率の算出は時間数またはコマ数に限ります。日数による出席率は認めません。

- (注) ① 英語または中国語を母語、母国語とする者はそれぞれ外国語学部英米語学科または中国語学科を志願することはできません。  
 ② 推薦ではホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント専攻の募集はありません。

## 2. 入学試験日程等

日程	願書受付期間	試験日・試験会場	合格発表日時	入学手続期限
A日程	9月30日(水) } 10月9日(金) <b>郵送必着</b>	11月7日(土) 本学浦安キャンパス	11月12日(木) 13:00	12月3日(木)
B日程	1月30日(土) } 2月8日(月) <b>郵送必着</b>	3月2日(火) 本学浦安キャンパス	3月6日(土) 9:00	3月12日(金)

## 3. 各学科募集人員および試験科目・時間割

学部	学科(専攻)	募集人員	集合時間	試験科目・時間割
外国語	日本語	各学科とも、外国人留学生特別入学試験(一般)の募集人員に含む。	9:10	<b>面接</b> ※質疑応答を通じて、他人の考えを理解する能力、論理的思考に基づく対話を行う能力等を評価します。 <b>日本語運用力診断</b> ※日本語運用力診断は、日本語短文を音読した後、その文章の内容について質疑応答を行います。
	英米語			
	中国語			
経済	経済			
不動産	不動産			
ホスピタリティ・ツーリズム	ホスピタリティ・ツーリズム(観光)			

## 4. 出願方法

**各指定校の推薦依頼人数等に関することは、本学から各指定校に通知しています。出願を希望する者は各自で在籍する日本語学校等に確認してください。電話での問い合わせには、一切応じません。**

## 5. 出願書類 (A・B日程共通)

- 本学ホームページからインターネット出願をしてください。インターネット出願登録後、必要書類を印刷し、志願者本人が書類を記入・作成してください。
- 志願者本人が記入する書類については、黒のボールペンを使用し、楷書・アルファベット大文字・算用数字を用いて正確に記入してください。
- 提出された出願書類は原則として返却しません。ただし、卒業証書の原本等、卒業時に1回しか発行されない書類については、試験日の面接終了後に受験者本人に返却します。
- 出願資格を満たさない場合、本学が指定した書類が出願期間内に揃わない場合は、出願を取り消します。
- 出願資格を確認するため本学が必要と判断した場合は、直接、志願者本人等に事情を聞く場合があります。

書類	内容・注意事項
①出願確認票	インターネット出願登録後、出願確認票をプリンターで印刷してください。 出願確認票の下部にある写真票の所定の欄に写真を貼付してください。 写真は各日程の出願開始日から起算して3か月以内に撮影した写真(背景無地、正面上半身・脱帽のカラー写真で、縦4cm×横3cmの大きさ、裏面に受験学科・生年月日・氏名を記入)を使用してください。
②出願申請書 [巻末様式1]	(1)学歴表(裏面)には、小学校入学から現在に至るまでの学歴および職歴を正式名称で記入してください。 (2)学歴および職歴に空白期間(学校の休暇期間を除く。)が12か月以上ある場合は、その期間の活動内容を詳細に記入してください。塾や予備校等成績証明書等の正規の書類が発行されない学校に在籍した期間も記入してください。
③経費支弁計画書 [巻末様式2]	入学試験に合格した場合、入学手続時および入学後の授業料・生活費等の支弁方法について記入してください。入学手続時にこの書類に書かれた経費支弁者に関する書類の提出を求めます。
④高等学校の卒業を証明する書類	英語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。 卒業証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 英語で作成された卒業証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された卒業証明書の原本または母国語で作成された卒業証明書の原本を提出してください。卒業証書または卒業証明書の原本が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること)と一緒に提出してください。 イ. 提出された卒業証書の原本は試験当日に志願者に返却します。

次ページに続く

書類	内容・注意事項
⑤高等学校の成績証明書	英語で作成された成績証明書の原本を提出してください。 成績証明書は各日程の出願開始日から起算して6か月以内に発行されたもののみ受け付けます。 【注】ア. 教育制度上、成績証明書が卒業時にしか発行されない者はその原本を提出してください。成績証明書（原本）が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳（翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること）を一緒に提出してください。提出された原本は試験当日に志願者に返却します。 イ. 英語で作成された成績証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された原本を提出してください。成績証明書（原本）が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳（翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印を押してあること）を一緒に提出してください。 ウ. 高等学校在学中に留学した期間がある者は、留学先の学校から発行された成績証明書を提出してください。ただし、卒業した高等学校で留学先の学校での成績が認定され、各学年、各科目の成績が記載されている場合は、留学先の成績証明書は提出不要です。
⑥出願時に在籍する学校の成績証明書	在籍する別科、日本語学校等で作成した、提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。
⑦出願時に在籍する学校の出席率証明書	別科、日本語学校および専修学校に在籍する者は、以下の算出方法により作成した出席率証明書を提出してください。 【算出方法】 出席時間数 ÷ 総授業時間数 × 100(小数点以下切捨て) 【算出期間】 A日程：入学から2026年8月末日まで B日程：入学から2026年12月末日まで 【注意事項】 日数で算出した出席率証明書は受理しません。
⑧日本語能力を示す証明書	日本語能力試験（JLPT）CEFR B2以上の合格証明書（「可否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」）の原本 【注】ア. CEFRレベルが表記される前の合格証明書を提出する場合は、以下の基準を満たす必要があります。 N2を受験の場合は112点以上、N1を受験の場合は100点以上 イ. 上記の試験結果について、明海大学が実施団体等へ真偽の確認をすることに同意した上で、証明書を提出してください。 ウ. 可否結果通知書以外は返却しません。
⑨住民票	各日程の出願開始日から起算して3か月以内に発行された住民票（氏名、生年月日、現住所、国籍等、住民基本台帳法第30条の45規定区分、在留資格、在留期間満了の日、在留カードの番号が記載されていること）を提出してください。 【注】ア. 在留期限の過ぎた住民票および在留カード（外国人登録証明書）のコピーは受理しません。 イ. 住民票の個人番号（マイナンバー）は必ず省略してください。
⑩推薦書 [本学所定様式]	本学指定校の校長が本学所定様式で作成し厳封したものを提出してください。なお、本学所定様式以外で作成された推薦書は受理しません。 ※推薦書(本学所定様式)は、各指定校宛てに事前にURLを通知していますので、そこからダウンロードして使用してください。
⑪大学入学資格証明書等 【該当者のみ提出】	国際バカロレア資格、アピトゥア資格、バカロレア資格等を有する者および出身国(または高等学校を卒業した国)において大学入学資格を有する者は、その証明書の原本を提出してください(提出された原本は試験日に志願者に返却します)。 【注】当該証明書を提出する場合は、事前に浦安キャンパス入試事務室に問い合わせてください。
⑫その他 【該当者のみ提出】	出願資格等の確認のため本学が必要と判断した場合は、上記以外の書類の提出を求めることがあります。

## 6. 選考方法

面接、日本語運用力診断、提出書類等を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

## 7. 入学検定料

¥30,000 ※ 納入方法については15ページを参照してください。なお、本学別科在籍者は、入学検定料の納入は不要です。

※ 一旦納入された入学検定料は、いかなる理由でも返還しません。出願条件を満たさない、書類が揃わない等の理由で受験できない場合でも、入学検定料は一切返還しません。出願条件、提出書類等をよく確認の上、出願してください。

## 8. 合格発表

(1) 合否結果は本学公式ホームページで確認してください。合格発表日の13時（または9時）から入学手続期限日まで確認することができます。

ホームページURL <https://www.meikai.ac.jp>

[受験生の方へ](#) → [インターネット合格発表](#)

(2) 本学から合格通知書類の郵送はありません。入学手続用サイトのマイページにログインし、ご自身で合格通知書類等をダウンロード・印刷する必要があります。詳細は入学手続用サイトに掲載する入学手続案内書で確認してください。

(3) 志願者の合否結果を各指定学校長宛てに通知します。（個人情報の取り扱いについては「個人情報の取り扱いについて」（表紙裏）を参照してください。）

(4) 合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

## 9. 合格後の手続等について

(1) 本入学試験に合格し、本学に入学する意思がある者は、所定の期限までに入学手続を完了しなければなりません。いかなる理由があっても本学では入学手続の代行はしません。また、代理人等が入学手続を行った場合の事故等についても本学では責任を負いません。

(2) 入学手続時には、保証人が必要となります。保証人は原則として日本国内に在住し独立して生計を立てている者とし、特に外国籍の者を保証人とする場合は、上記の条件に加え、日本に5年以上在住し日本語が堪能である者としてします。保証人を定められない場合は、入学許可書を発行しない場合があります。

(3) 入学者は2027年4月以降、原則として「留学」の在留資格で在籍することになりますが、在留資格が「家族滞在」「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」等の者は、大学入学のために在留資格を変更する必要はありません。ただし、在留資格が「留学」以外の場合は、外国人留学生対象の授業料減免制度（外国語学部、経済学部および不動産学部のみ）や奨学金は対象外となります。

## 10. 入学準備学習について

本入学試験に合格し入学手続を完了した者は、「入学準備学習」が実施されます。（B日程を除く。）実施方法等の詳細については、21ページをご覧ください。

# 本学所定様式





4. 学歴等について記入してください。「学校名」および「会社名等」欄には正式名称を記入し、「在籍期間」欄は西暦で記入してください。

(1) 小学校入学から出願資格に係る高等学校等について、年代順に記入してください。

学校名	学校の種類	学校所在地 ※都市名を記入	在籍期間 ※該当に○印	修学 年数
	小学校		年 月 入学 年 月 卒業	年
	中学校		年 月 入学 年 月 卒業	年
	高等学校		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込	年

(2) 高等学校卒業後、現在までに入学したすべての正規の学校（日本で入学した学校も含む。）について、年代順に記入してください。

学校名 ※学部・学科・専攻等も記入	学校の種類 ※該当に○印	学校所在地 ※都市名を記入	在籍期間 ※該当に○印	修学 年数
	日本語学校・大学 専門学校・短大 その他（ ）		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込 在籍・休学・退学	年
	日本語学校・大学 専門学校・短大 その他（ ）		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込 在籍・休学・退学	年
	日本語学校・大学 専門学校・短大 その他（ ）		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込 在籍・休学・退学	年
	日本語学校・大学 専門学校・短大 その他（ ）		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込 在籍・休学・退学	年
	日本語学校・大学 専門学校・短大 その他（ ）		年 月 入学 年 月 卒業・卒業見込 在籍・休学・退学	年

(3) 職歴(アルバイトは除く。)がある者は以下に記入してください。兵役の期間がある者も以下に記入してください。

会社名等 ※正式名称で記入	業種等	所在地 ※都市名を記入	在籍期間 ※西暦で記入	在職 年数
			年 月 入社 年 月 退職	年
			年 月 入社 年 月 退職	年

(4) 上記に記入した学歴および職歴等で、空白期間（学校の休暇期間を除く。）が12か月以上ある者は具体的に記入してください。

活動内容（具体的に記入）	期間	月数
	年 月 から 年 月 まで	か月
	年 月 から 年 月 まで	か月

受験番号	※
------	---

※は記入不要

## 2027年度明海大学外国人留学生特別入学試験 経費支弁計画書

記入日 20 年 月 日

フリガナ		
氏名	(姓)	(名)
出願する 学部・学科	学部	学科

入学時および入学後の学費・生活費等の経費支弁者について記入してください。

**(1) 入学時のおよび入学後の学費等納付金を含む学費の支弁者**

支 弁 者 氏 名	漢字 <small>(ない場合は記入不要)</small>		続 柄 <small>(該当に○)</small> ・本人 ・父 ・母 ・その他 ( )
	英語 <small>(パスポート記載)</small>		
	カタカナ		

**(2) 入学後の生活費の支弁者 ※ (1) と同一も可**

支 弁 者 氏 名	漢字 <small>(ない場合は記入不要)</small>		続 柄 <small>(該当に○)</small> ・本人 ・父 ・母 ・その他 ( )
	英語 <small>(パスポート記載)</small>		
	カタカナ		

以下の2点をよく読み、内容を確認したら☑をしてください。

- 合格した際には、入学時および(1) および (2) に記入された経費支弁者の残高証明書の原本の提出を求めます。(出入金明細は不可。コピー不可。) 本国から取り寄せる場合は時間がかかりますので、合格発表後すぐに取り寄せてください。(支弁者が日本国内在住の場合は提出書類が異なりますので、入学手続案内書をよく確認して準備してください。)
- 合格した際の入学金等は、本学が発行する振込依頼書を使って、日本国内から入金してください。やむを得ず海外から送金しなければならない場合は、必ず事前に入試事務室へ連絡してください。無断で海外送金をすると入金を確認できないことがあり、合格取り消しとなる場合があります。



# 試験会場

## ●浦安キャンパス



・所在地 千葉県浦安市明海1丁目

・経路

①JR京葉線・武蔵野線「新浦安駅」下車

徒歩約8分

②東京メトロ東西線「浦安駅」下車

京成バス千葉ウエスト③⑪⑱系統「浦安駅入口」より  
約15分乗車「明海大学前」下車